

講義名	コンピュータシステム		
科目区分	基幹		
担当教員	澤田 清		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限	授業形態	
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科/2019年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース/2019年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース/2019年度 人間社会学部 観光学科/		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要
<p>基本情報技術者試験の出題範囲を中心に、コンピュータシステムのハードウェアとソフトウェアについて学ぶ。前半のハードウェアでは、プロセッサの動作原理、メモリや磁気ディスクなどの記憶装置、入出力装置について、最新の情報を交えながら講義する。また、後半のソフトウェアでは、オペレーティングシステムの各種機能を中心に説明する。毎回の授業で、基本情報技術者試験の過去問題を解く演習も行う。</p>

到達目標
<p>コンピュータシステムのハードウェアおよびソフトウェアの基礎知識を修得する。</p>

提出課題
<p>授業時の問題演習・小テストを予定している。</p>

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック
<p>授業時に、全体または個別に説明する。</p>

評価の基準
<p>問題演習・小テスト・レポート課題などにより総合的に評価する。</p>

履修にあたっての注意・助言他
<p>なし</p>

教科書
<p>・使用しない。</p>

プリント資料及び参考文献
<p>毎回、プリント資料を配付する。</p>

授業計画
<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータの構成、プロセッサの動作原理 2. 命令とアドレス指定 3. プロセッサの性能 4. プロセッサの高速化技術、メモリの種類と特徴 5. メモリアクセスの高速化 6. 磁気ディスク装置 7. 磁気ディスク装置、光ディスク装置、光磁気ディスク装置 8. 入力装置、出力装置 9. 入出力インタフェース 10. オペレーティングシステム、ジョブ管理とタスク管理 11. マルチプログラミング、割り込み 12. 実記憶管理、仮想記憶管理 13. プログラムの性質、階層ファイルシステム、ファイル編成 14. システムの処理形態、高信頼化システム 15. 稼働率

授業形態（アクティブ・ラーニング）
<p>ア：PBL（課題解決型学習）</p>
<p>イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）</p>
<p>ウ：ディスカッション、ディベート</p>
<p>エ：グループワーク</p>
<p>オ：プレゼンテーション</p>
<p>カ：実習、フィールドワーク</p>

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
<p>授業時に配付するプリント資料を用いて、授業内容および演習問題の復習を毎回4時間程度行うこと。</p>

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考